

操船シミュレータ

本シミュレータは、実際に装備されるステアリングスタンドやレーダー指示器等を用いて、操船訓練を行える操船シミュレータです。また、訓練シナリオは、船内情報管理システム(船内LAN)から入手される実操船データを用いて容易に作成でき、環境条件など自由に設定できます。

● 特徴

- ◆ 各種船舶の基本的な操船特性の理解
- ◆ 海事法規や規則に従った適切な操船法の習得
- ◆ 様々な環境条件下での投錨や着棧を含めた適切な操船技術の取得
- ◆ 灯火、形象物、灯浮標、国際信号旗(旗りゅう信号)の理解
- ◆ リプレイ機能による訓練評価

● システム構成

- ◆ システム制御用ホストPC
- ◆ 信号入出力PC
- ◆ 3画面による視界再現装置(水平約150度)
- ◆ レーダー擬似信号発生装置
- ◆ システム操作用教官コンソール
- ◆ 訓練内容の事前説明および事後評価を行うためのブリーフィングスペース
- ◆ 操船訓練の評価援助システム



【 操船シミュレータの外観 】

● 機能仕様

- ◆ 自船は、風・波・潮流・浅水影響等の外力に応じて、最新技術による6自由度の運動計算を行います。
- ◆ 他船は50隻配置でき、予めプログラムされたコースを、40航路に従い自動航跡制御し再現されます。
- ◆ 視界再現装置は、昼間・夜間・薄暮及び視程(10段階)の変更や海域に応じた管制信号所・潮流信号所を再現します。また、視点切り替えによる視点方向・鳥瞰・双眼鏡・ウイングの視点モードを備えています。
- ◆ 訓練海域は、10海域を備えています。(①浦賀水道航路、②三河湾、③明石海峡航路、④備讃瀬戸中央付近、⑤来島海峡航路、⑥東京西航路、⑦横浜港、⑧神戸港、⑨関門港、⑩渥美湾、)
- ◆ 船の種類は、自船9種類以上、他船13種類以上を備えています。
- ◆ レーダーは、他船50隻及び10海域の海岸線イメージが再現されます。
- ◆ 音響効果は、自船・他船ホーン、自船エンジン音、衝突音、揚投錨音を2chステレオにて再現しています。
- ◆ システム操作用教官コンソールは、シミュレータの制御を行い、電子海図(ECDIS)のマップ上に自船・他船を自由に配置でき、環境条件も容易に設定できます。また、タグボート操作や分布潮流設定も可能です。
- ◆ システム操作用教官コンソールは、ブリーフィングスペースから遠隔操作が可能です。



【 昼間 】

【 夜間 】

【 双眼鏡モード 】



【 教官コンソールの画面 】